

編集後記

太宰府市公文書館が開館してもうすぐ6年目に入りますが、これもひとえに、皆様のご支援とご協力の賜物と心より感謝しております。本号につきましても、高稿をお寄せいただいた筆者の方々には厚く御礼を申し上げます。

山村氏の論文は筑紫野市本道寺平嶋家から発見された門札に関する考察です。これらの門札は修験者が援助先へ下した返礼で、五穀豊穡と村内安全を約した呪符として用いられたものと性格付けています。

橋富氏の論文は、太宰府の絵師齋藤秋圃をめぐる交遊関係を明らかにしたものです。秋圃は香月丹丘をはじめとする文化人と交流を深め、また、秋圃の父である宗作が関わると推測できる資料も発見されています。秋圃を取り巻く人々の解明が今後も期待されます。

岡寺氏の研究ノートは太宰府市高尾山城跡についての論考です。航空写真をもとに三次元データを算出するSfMという技術を用いて消失した箇所を類推復元しています。

小林氏の作品紹介は、北野天満宮所蔵の北野天神縁起絵巻（光信本）の系統である鳥飼八幡宮所蔵の天満宮御縁起を紹介し、両者の比較・検討を行っています。朱雀の資料紹介では前号に引き続き、太宰府天満宮が所蔵する延寿王院の公的記録「御記録」の慶応元年3～4月分を翻刻・紹介しています。所蔵者である鳥飼八幡宮様、太宰府天満宮様には翻刻・掲載をご快諾いただき、深謝の意を表します。

資料目録として、旧太宰府町出身の下士官兵・古城戸茂八郎関係資料と、旧太宰府町・水城村議会議事録細目録3を掲載しています。貴重な資料を寄贈していただきました古城戸様には、感謝申し上げます。

末尾となりましたが、川添昭二先生が平成30年3月22日に逝去されました。川添先生には長年、太宰府市史編さん事業をはじめ、公文書館設置にも尽力していただき、開館当初より同館委員会顧問を務めていただきました。心からご冥福をお祈り申し上げます。

(S記)

太宰府市公文書館紀要一年報太宰府学一 第13号

発行日 平成31年3月31日
編集 太宰府市公文書館
〒818-0110
太宰府市御笠五丁目3番1号
TEL / FAX : 092-921-2322
E-mail:kobunshokan@city.dazaifu.lg.jp
発行 太宰府市
印刷 株式会社博多印刷
〒812-0028
福岡市博多区須崎町8番5号
TEL : 092-281-0041